

令和7年度 学校評価アンケート（教職員13名）

5：十分である 4：おおむね十分である 3：やや不十分である 2：不十分である 1：わからない
評価5～2を平均し、今年度の評価とします

	質問内容	今年度		評外部
		人数	5段階評価	
学習指導	1 学校の教育目標及び生徒や保護者の要望等を十分踏まえた教育課程が編成されている。	13	4.2	A
	2 前年度の教育課程の評価・反省がなされ、改善事項が明確にされて次年度の教育課程の編成や実施に生かされている。	13	4.0	
	3 学習指導の準備や実施にあたって、学年間や教科間の連携・協力が十分に行われている。	13	3.8	
	4 各教科・科目等の指導で、生徒の興味・関心を喚起するため常に授業の工夫改善がなされている。	13	4.2	
	5 各教科・科目のシラバスを作成し、学習の目的や学習方法を事前に生徒に説明している。	13	4.0	
	6 教科指導目標を明確にし、教科ごとの学習指導法及び評価の研究に努めている。	13	4.0	
	7 校内研修に関する年間計画が策定され積極的に推進されている。	13	4.4	
生徒指導	8 生徒指導の目標・重点が明確にされ、各教科・特別活動との関連や家庭・地域との連携を図った全体計画が作成されている。	13	4.0	A
	9 教育相談について、外部の諸機関との連携も含め、組織的な協力体制のもとで進められている。	13	4.2	
	10 健康・安全教育の目標・重点が明確にされ、生徒が命の大切さを理解し健康で安全な生活が送れるような指導がなされている。	13	4.4	
	11 教育活動全体を通じて互いを思いやる気持ちを育ていじめの予防に努めるとともに、いじめ防止対策委員会の運用等、全教職員でいじめの早期発見・早期解消に努めている。	13	4.4	
	12 ホームルーム経営が家庭及び他学年や関係分掌との連携のもと、計画的かつ円滑に行われている。	13	3.8	
	13 全ての生徒・教職員が生農会行事の意味やねらいを理解し、生徒の活動に積極的に関わっている。	13	4.1	
	14 部活動への積極的な参加を促すとともに、学習と両立させる工夫や指導が行われている。	13	3.9	
進路指導	15 進路実現に係る様々な情報や資料の収集に努め、迅速かつ適正な情報提供を生徒・保護者に行っている。	13	3.6	B
	16 生徒の自己実現を援助するために、入学から卒業までを見越した計画的な進路指導を行っている。	12	3.6	
	17 職場体験、進路講話、施設見学などを通じて自己の生き方や将来の展望を考えさせる、キャリア教育を行っている。	13	3.8	
寮	18 寮の運営が家庭、学年および関係者との連携のもと円滑に行われている。	13	4.4	A
専門	19 農業や福祉の実習を通して関連する知識の習得や技能を高めるとともに、望ましい学習態度の育成が図られている。	13	4.3	A
	20 農業や福祉の校外実習の目標が生徒に十分説明され、教育効果の高いものになっている。	13	4.4	
学校運営	21 全教職員がPTA活動に積極的に関わろうとし、充実した活動になるように努めている。	13	3.6	B
	22 学校の教育課程や特色ある教育活動などについて、保護者や地域の人々に対して十分な説明がなされている。	13	4.1	
	23 学校教育目標には生徒、保護者、地域住民の要望が反映されている。	13	3.9	
	24 学校の教育目標を具現化するという意識のもと各分掌・学年の計画が作成され、その計画を常に意識し日常の教育活動が行われている。	13	4.1	
	25 各分掌・学年の評価・反省が適切に行われており、それに基づいて年度の重点目標の設定や学校課題の改善が図られている。	13	4.0	
	26 重点目標の実現を図るため、各分掌の運営計画及び学年目標の設定や経営計画の作成がなされている。	13	4.2	
	27 施設・設備及び教材・教具の現有状況が明確であり、定期的に点検され年度ごとの整備・拡充計画が立てられている。	13	3.9	
	28 学校事務が適切かつ円滑に行われている。	13	4.5	
	29 生徒が学ぶ上で、ICT環境や校地内の施設等、環境の整備が行き届いている。	13	4.2	
	30 避難訓練や防犯訓練等において、生徒に防災意識や危機管理能力を身につける取組をしている。	13	4.3	
	31 本校は、家庭（保護者）・地域や子供たちが「行かせたい学校」「行きたい学校」となってきている。	13	3.8	
	32 本校は「魅力ある学校」に向けて取組を進め、地域から応援され、支持される高校となってきている。	13	3.9	